

いわき市感染症発生動向調査
令和8年第17週(4月20日～4月26日)

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

順位	疾患名	定点あたり患者報告数	最近の傾向(過去2週間との比較)
1	感染性胃腸炎	4.60	横ばい
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.40	増加
3	水痘	1.00	増加

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

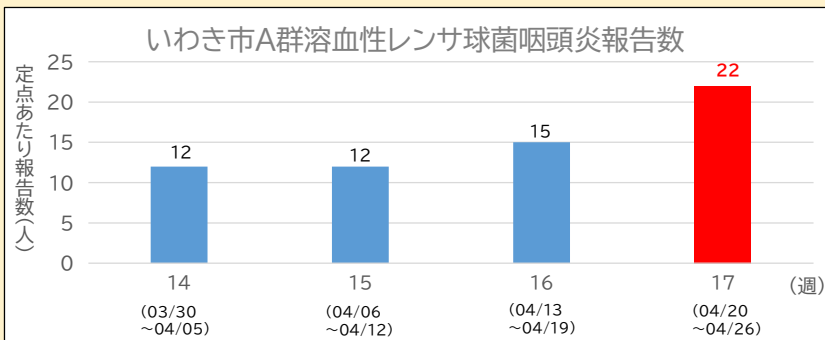
○今週のトピックス

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に注意◆

◆市内における報告数が増加しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは、A群溶血性レンサ球菌による上気道感染症です。乳幼児では咽頭炎、年長児や成人では扁桃炎がみられます。

飛沫感染や接触感染が主な感染経路となりますので、予防には**手洗い、咳エチケット**などの基本的な感染対策をお願いします。



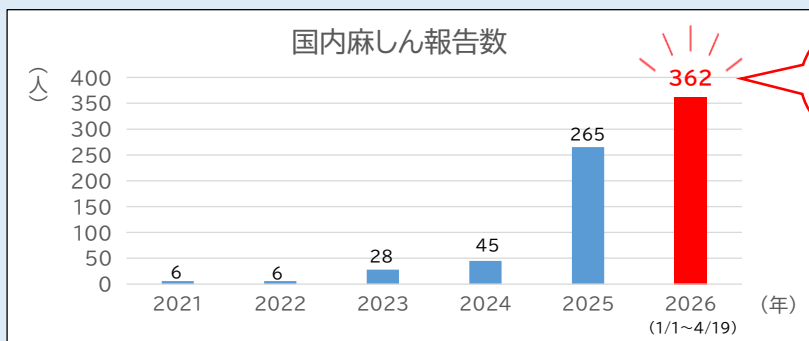
◆麻しん(はしか)に注意◆

◆国内外における麻しん(はしか)の報告数が増加しています。

海外渡航後は、**体調の変化**に気を付けていただくとともに、**国内での感染にもご注意ください**。ワクチン接種が有効な手段ですので、定期接種の対象者(1歳児、小学校就学前1年間の幼児)はワクチンの接種をご検討ください。



【麻しん(はしか)について】市ホームページ



令和7年の年間報告数を超えた!



◆新型コロナウイルス感染症に注意◆

◆ 今後、ゴールデンウィークに向けて人の流れが活発になり、飲食の機会も増えることから、**感染拡大に注意が必要です。**



【新型コロナウイルス感染症 基本的な感染対策について】市ホームページ

